

保育業務支援システムの導入において利用する個人情報の取り扱いについて

【目的】

園児一人ひとりの情報（家族状況、発達情報、アレルギー情報など）を保育士全員が把握することで、目配り・気配りのできる保育環境を整え、安心・安全な保育サービスの提供を行う。また、指導計画や保育日誌の作成など、保育士の事務作業の効率化により、今まで以上に園児と向き合う時間を確保し、きめ細やかな質の高い保育サービスの提供を目指す。

個人情報保有部署	データ保有システム	提供項目
保育幼稚園学童課	こども・子育て支援システム	1)園児名 2)園児ふりがな 3)性別 4)生年月日 5)郵便番号 6)住所 7)電話番号 8)保護者氏名 9)続柄 10)保護者連絡先 11)在園中の兄弟名 12)家族氏名 13)家族続柄 14)認定区分 15)保育必要量 16)家族連絡先 17)入園日 18)卒・退園日

※こども・子育て支援システムより、平成31年度（2019年度）4月1日以降からシステム導入日までのデータを抽出し、保育業務支援システムに入力する。

■個人情報のデータ保管等

・個人情報の通信

総合行政ネットワーク（L GWAN回線）を使用しデータ保管サーバーとの通信を行う。

※L GWAN(総合行政ネットワーク)は高度なセキュリティを維持した行政専用のネットワーク（インターネットから切り離された閉域ネットワーク）です。

・個人情報の保管

L GWAN回線で提供されるサービスは、L GWAN-ASPの資格審査を受ける必要があり、機器類設置環境要件やセキュリティ条件等、安全性が確保されたものとなっている。《参考 総合行政ネットワークASP登録及び接続資格審査要領》

・作業の実施

業務委託する事業者のサポートを得ながら、宇部市職員が基礎データの入力を行う。